

農業経営体数の動向



長崎県農業の現状を知ろう

個人の農業経営体は減少しているが、法人は2005年に比べ1.4倍に増加している

基幹的農業従事者は、2005年の約6割に減少し、平均年齢は3.4歳高く高齢化が伺える

基幹的農業従事者の動向



【用語の解説】

主業: 農業所得が主(農家所得の50%以上が農業所得)で、1年間に60日以上自営農業に従事している65歳未満の世帯員がいる個人経営体

準主業: 農外所得が主(農家所得の50%未満が農業所得)で、1年間に60日以上自営農業に従事している65歳未満の世帯員がいる個人経営体

副業的: 1年間に60日以上自営農業に従事している65歳未満の世帯員がいない個人経営体(主業及び準主業以外の経営体)

基幹的農業従事者: 15歳以上の世帯員のうち、ふだん仕事として主に自営農業に従事している者

資料：農林水産省「農林業センサス」